

株式会社谷口工務店

2023年度 環境経営レポート

(対象期間:2023年4月～2024年3月)



発行日 : 2024年6月7日

株式会社谷口工務店

環境経営方針

当社は、土木工事、舗装工事等の各事業分野において、地球環境の保全のために、環境負荷の一層の低減を図るべく、全社一丸となって、自主的・積極的に環境への取組を推進します。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します
2. 環境経営の継続的改善をします
3. 二酸化炭素排出量の削減を推進します
4. 事務所での廃棄物の削減を推進します
5. 建設現場等での建設リサイクル、再生資源の利用を推進します
6. 環境に配慮し、環境および地域に貢献する工事を推進します。
7. 本方針を全従業員に周知徹底します

制定日：2023年10月20日

代表取締役社長 谷口 洋一



取組の対象組織・活動

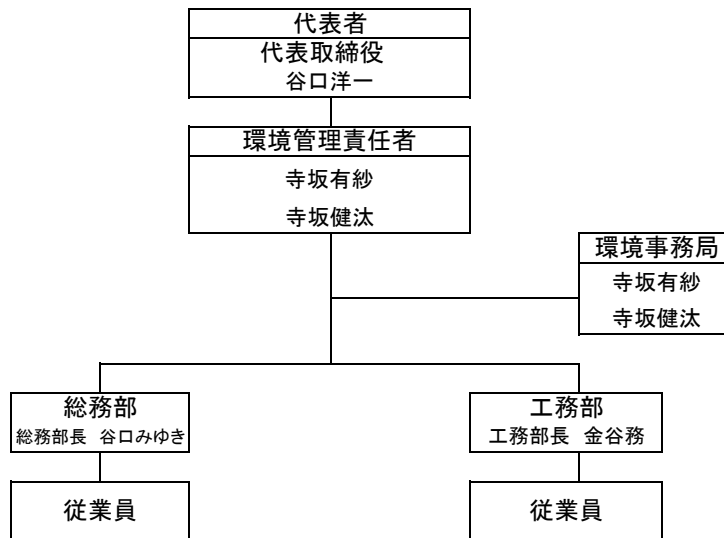
□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 谷口工務店
代表取締役 谷口 洋一
- (2) 所在地
本 社 千689-1403 鳥取県八頭郡智頭町大字南方1128-21
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者・担当者 総務部 寺坂 有紗
TEL:0858-75-0254
FAX:0858-75-0286
E-mail: shouma@hal.ne.jp
- (4) 事業内容
土木工事業、建築工事業、とび・土木工事業、
舗装工事業、解体工事業
- (5) 設立 昭和47年12月1日
- (6) 資本金 2000万円
- (7) 事業の規模
建設業 年間工事完成高 10億1288万円(2023年度)
- (8) 事業年度 4月～翌年3月

□認証・登録の対象範囲 : 全組織・全活動

登録組織名:	株式会社谷口工務店
対象事業所:	本社
活 動:	建設業

実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規制等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・緊急事態対応手順のテスト、訓練の指導及び総括 ・環境経営計画の実施結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境経営計画の実績集計 ・環境関連法規制等取りまとめ表の作成、遵守評価の実施 ・環境教育訓練計画の作成と実施の管理 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所への備付けと地域事務局への送付) ・環境経営目標・環境経営計画書の審議 ・環境経営の実施状況の評価、見直し ・環境教育の内容検討、実施結果の評価 ・特定された項目の手順書作成(緊急事態への対応を含む)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の運用管理 ・自部門の環境上の緊急事態の想定と対応手順のテスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

環境経営目標と実績

【年度初めに策定した試行期間及び中期環境経営目標】

【当年度の目標対実績と判定】

環境経営目標			単位	年度初めに策定							
				基準年度	目 標					2024年度	2025年度
					2022年度	2023年度					
						目標	実施	判定			
二酸化炭素排出量の削減	k g- CO ₂	366,754	363086以下	337,536	○	359419以下	355751以下				
			(－1%)			(－2%)	(－3%)				
	電力使用量の削減 (本社事務所)	kWh	18,633	18447以下	18,626	△	18260以下	18074以下			
				(－1%)			(－2%)	(－3%)			
	電力使用量の削減 (現場)	kWh	6,666	6599以下	9,457	×	6533以下	6466以下			
				(－1%)			(－2%)	(－3%)			
	ガソリン使用量の削減	ℓ	20,092	19891以下	23,530	×	19690以下	19489以下			
				(－1%)			(－2%)	(－3%)			
	軽油使用量の削減	ℓ	117,605	116429以下	103,402	○	115253以下	114077以下			
				(－1%)			(－2%)	(－3%)			
コピー用紙購入量の削減 (一般廃棄物排出量削減)	%	—	現状把握	現状把握中	—	前年度実績 より策定	前年度実績 より策定				
建設廃棄物のリサイクル率向上	%	97	97以上	100	○	97以上	97以上				
工事成績表定点の 平均85点の継続		85点以上	85点以上	85点以上	○	85点以上	85点以上				
地域緑化活動ボランティア への参加	回	2	2以上	2	○	2以上	2以上				

注：令和3年度の中電の調整後二酸化炭素排出係数：0.540kg-CO2/kWh
注：計量器がない地下水を使用しているので目標は掲げず、節水の取組を実施します。
注：PRTR法対象化学物質を使用していないので、化学物質に係る目標は掲げません。

環境経営計画とその実施状況の評価結果 および次年度の取組

取組項目			活 動 項 目		評価結果
二酸化炭素排出量の削減	1	電力使用量	1	エアコン温度の適正管理(夏:28度、冬20度)と使用時間の限定	パソコンや照明器具を使用しないときはoffにするように努めた
			2	エアコンフィルターの定期清掃	
			3	照明器具の適正使用(不要時OFF)	
			4	照明器具の定期的な清掃、交換	
			5	夜間、休日のパソコンの主電源OFF	
	2	ガソリン使用量	1	エコドライブ10の実施(手順書)	エコドライブを意識して運転した
			2	エアコン温度調節(冬季は、可能な範囲でヒーターのみ使用)	
			3	アイドリングストップ	
	3	軽油使用量	1	エコドライブ10の実施(手順書)	点検できていた
			2	車両の定期点検と整備の徹底	
			3	アイドリングストップ	
	節水の取組		1	節水の周知徹底	徹底できている
2					
3					
コピー用紙購入量の削減		1	裏紙の使用	裏紙の使用等を心掛けた	
		2	印刷前に誤記等を修正する。		
		3			
建設廃棄物のリサイクル率向上		1	分別によるリサイクルの推進	分別を心掛けた	
		2			
		3			
工事成績表定点の平均85点の継続		1	発注者との意見交換会等に積極的に参加する	実施できた	
		2	毎週の社内会議で良かったこと・課題などを共有し、反映させる		
		3			
地域ボランティア活動への参加		1	さくらまつり(4月)	11月にはたらく乗り物展実施	
		2	はたらく乗り物展(10月～11月)		
		3			

* 2024年度環境経営目標は「前ページの2024年度通年目標の通り」とし、
環境経営計画も上表の取組を継続する

環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

主な環境関連法などおよび遵守評価結果は、下表の通りです。

環境関連法規等	遵守評価
廃棄物処理法	遵守
建設リサイクル法	遵守
フロン排出抑制法	遵守
騒音規制法	遵守
振動規制法	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、特定されたすべて法規等が順守されていることを確認しました。

なお、環境関連法規等への違反、訴訟、環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し

当社は、建設業が社会に及ぼす環境負荷を認識し、エコアクション21活動に取り組みはじめ、環境経営の実現に向けて少しずつではあるが、意識付けがなされてきていると評価できます。しかしながら、全従業員への浸透は不十分と判断しています。今まで以上の従業員一人一人の環境意識の向上を取組目的の理解を周知徹底するため、全従業員を対象とした教育の実施を強化し、環境経営の実現を継続的に取り組んでまいります。

10. 環境経営活動の紹介



<省エネ>



<エコアクション掲示版>